



令和6年9月30日発行
社会福祉法人 青梅みどり福祉会
かすみ保育園

10月10日は目の愛護デー

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は『目の愛護デー』といわれています。「見る力」は8~9歳くらいまでに発達するといわれています。

「こんな見方をしていたら危険信号」

- ・テレビや絵本に近づいて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・目を細めて見る
- ・上目使い遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする



子どもの目を守るには、「外遊び」をしよう！

- ①「日光」に浴びると子どもの目が良くなるから
- ②遠くのモノを見つめれば、目がリラックスするから
- ③「視力以外」の目の力が鍛えられるから

「外遊び」が子どもの視力回復にいい影響を与えます。

子どもは自分の見え方に違和感があることに気づけません。保護者の方の「あれ？」という気づきがとても大切です。



10月の予定

- 1日（火）身体測定
- 3日（木）全園児健康診断（午前）

手や足の爪を切っていますか？

爪が伸びていると、引っ掻いた時に傷になり、爪と指の間にもバイ菌が繁殖してしまうために1週間に1回は爪を切るようにしましょう。必要以上短く切ってしまうと、巻き爪になってしまうことがあるので注意しましょう。爪を切る時の長さの目安は、爪先の白い部分が少し残る程度にし、爪の形に沿って切りましょう。毎日登園前に爪チェックをしましょう。



9月の報告

9月の感染症の報告は手足口病が28名、突発性発疹が1名でした。

秋は、おいしい食べ物がたくさんとれるうえに、涼しくなり「食欲の秋」ともいわれます。いろいろな物をしっかり食べて、暑さで弱った体を元気づけましょう。

